

2023年度三重県スポーツ少年団ジュニア・リーダースクール開催要項

- 1, 趣 旨 地域におけるスポーツ少年団活動の活発化を図るとともに、単位団及び地域の将来にわたる良き後継者の養成をめざし、「日本スポーツ少年団リーダー制度」に基づいてジュニア・リーダースクールを開催する。
- 2, 主 催 公益財団法人日本スポーツ協会 日本スポーツ少年団
公益財団法人三重県スポーツ協会 三重県スポーツ少年団
- 3, 主 管 三重県スポーツ少年団リーダー会
- 4, 期 間 2023年7月8日(土)～9日(日) 1泊2日
[受付・集合時間] 2023年7月8日(土) 午前9時30分～
[開講式] 2023年7月9日(日) 午前10時～
- 5, 会 場 四日市市 少年自然の家
〒512-1105 三重県四日市市水沢町字大谷 1423-2 TEL : 059-329-3210
[交通機関] 三重交通バス近鉄四日市駅バスターミナル南6番
【宮妻口】行き 系統番号 61 (室山経由) または 65 (笹川通経由)
【少年自然の家口】下車徒歩 25分
※詳細は少年自然の家ホームページをご確認ください。
四日市少年自然の家 交通アクセス
<https://www.seibu-la.co.jp/yokkaichi/access.html>
- 6, 参 加 者 ①2023年度三重県スポーツ少年団登録団員(予定者を含む)であり、団活動歴が2年以上の小学5年生以上中学3年生までの男女
②参加人員は40名程度
※参加人数が定員を超えた場合は三重県スポーツ少年団において調整を行います。
③集団生活における規律を守ることができる者
④スポーツ安全保険等の傷害保険に加入していること。
- 7, 参加申込 参加希望者は申込書に必要事項を記入のうえ、所属市町スポーツ少年団事務局指定の締切日までに参加料を添えて提出すること。
市町スポーツ少年団事務局は参加申込書及び参加料を取りまとめのうえ、三重県スポーツ少年団事務局へ2023年6月16日(金)までに提出すること。
(原則データでの提出をお願いいたします)



送付先

〒510-0261 鈴鹿市御園町 1669 番地
公益財団法人三重県スポーツ協会 三重県スポーツ少年団

振込先

金融機関：百五銀行平田町駅前支店 普通口座 609784
口座名義：公益財団法人三重県スポーツ協会

- 8, 経 費 ①参加料は1名2,000円とし、参加者は市町スポーツ少年団へ支払うこと。
市町スポーツ少年団は参加料を取りまとめのうえ、上記 7 の指定口座へ入金するものとする。
②会場までの旅費は自己負担とする。
- 9, 資格認定 全課程修了者には、日本スポーツ少年団よりジュニア・リーダーとして認定を行い、認定証とワッペンを交付する。
- 10, 携 行 品 健康保険証（コピー可）、着替え用衣類（運動に適した服） ※2、パジャマ、バスタオル、ハンドタオル、洗面用具（歯ブラシ、歯磨き粉等）、お風呂用具、体育館シューズ、帽子、カップ ※3、水筒 ※4、筆記用具、その他日程表を参考に必要と思われるもの
- ※1 各自携行品には氏名を記入してください。
※2 カヤックの際、衣服・下着が濡れる可能性があります。
別途着替え、タオルをご用意ください。
※3 小雨時は決行予定です。カップをご用意ください。
※4 1日目夕食時、2日目朝食時に中身の入れ替えを予定しております。

11, その他

- (1) 一旦納入された参加料の返金はいりません。
※ただし、参加者の調整を行った場合は返金を行う場合があります。
- (2) 参加人数が10名以下の場合は中止いたします。
- (3) 研修当日、発熱があったり、風邪の症状など体調不良がある場合は、参加を見合わせるこ
と。また、新型コロナウイルス感染症の濃厚接触が疑われる場合も参加を見合わせるこ
と。
- (4) マスクの着用に関しては、国の指針や感染状況を鑑みて個人の判断でお願いします。
- (5) 研修期間中参加者は全日程に参加し、早退・自由行動は一切認めません。
- (6) 研修中の不慮の事故による怪我、疾病等について、応急処置での対応を行います。
- (7) リーダー制度に定められたジュニアコースの養成内容は以下の内容で行います。
①スポーツ少年団とは
②スポーツ少年団のリーダーとは
③活動プログラムの実践
④グループワーク
- (8) 日程表は予定ですので、内容等が変更になる場合があります。
- (9) 日程中の携帯電話の使用は原則、保護者への緊急連絡等に限りです。
- (10) 自動販売機の使用は原則、自由時間のみ可能です。(水、お茶、スポーツ飲料に限る)

※日本スポーツ少年団が開催するシニア・リーダースクールへの参加条件として、
本ジュニア・リーダースクールの受講及びジュニア・リーダーとして認定を受けていることが
前提となっております。